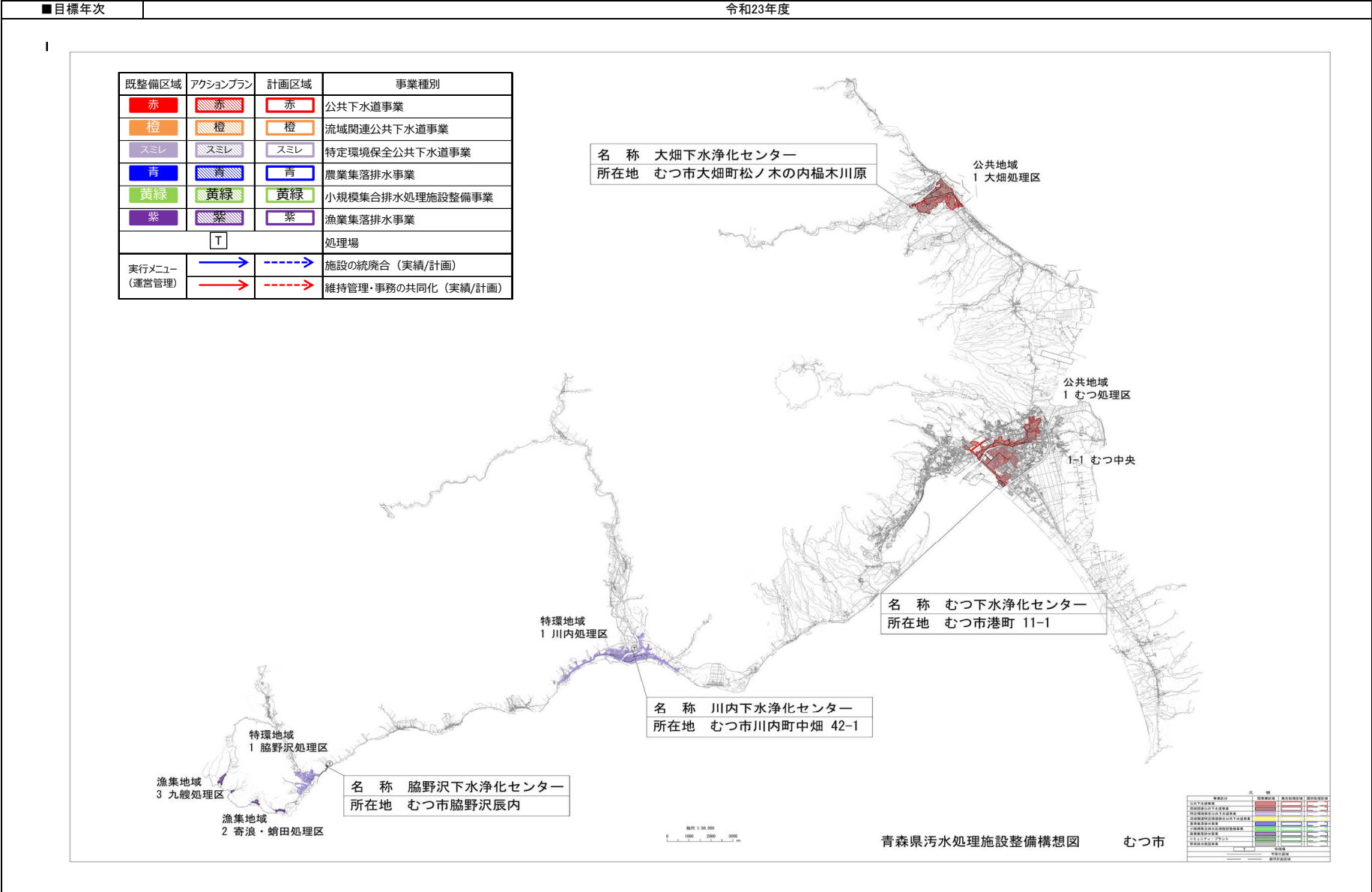


汚水処理整備区域図

目標年次



■整備計画

①課題の整理

課題1	各処理区の処理場が老朽化しており、高額な更新費用が見込まれている。
課題2	
課題3	
課題4	

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	12	17	22	27
			令和8年	令和13年	令和18年	令和23年
実行メニュー (運営管理)	共通	処理施設のダウンサイジングを検討				

③目標、概算事業費等

			全体	公共下水道	集落排水施設・コミブラ	浄化槽		備考
						個人設置型	市町村設置型	
整備手法	R13	整備人口(人)	28,938	11,010	132	17,796	0	
		整備面積(集合処理分)(ha)	548	538	11			
		日最大汚水量(m3/日)	4,613	4,495	118			
		計画汚泥量(t-DS/日)	0.39	0.39	0.00			
	R23	整備人口(人)	30,102	10,385	115	19,602	0	
		整備面積(集合処理分)(ha)	548	538	11			
		日最大汚水量(m3/日)	5,553	5,435	118			
		計画汚泥量(t-DS/日)	0.44	0.44	0.00			
ベンチマーク (指標)	汚水処理人口普及率(%)		0.74	67.4	100.0		0	
	ストックマネジメント計画に基づく改築の実施率(%)		24	24			0	
概算事業費	総建設事業費(百万円)		38,698	37,764	934		0	
	年間維持管理費(百万円/年)		177	167	10		0	
実施メニュー	施設の統廃合		-					
	処理施設のダウンサイジング		○					
	維持管理・事務の共同化		-					
	省エネ・再エネに向けた取り組み		-					
	その他()		-					